

群馬工業高等専門学校	開講年度	令和04年度(2022年度)	授業科目	保健・体育
科目基礎情報				
科目番号	3E007	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	電子メディア工学科	対象学年	3	
開設期	通年	週時間数	2	
教科書/教材				
担当教員	井上 美鈴			
到達目標				
<input type="checkbox"/> スポーツテストで自分の現在の体力を知ることが出来る				
<input type="checkbox"/> 色々なスポーツを通じて、自分の体力・能力を高めることができる				
<input type="checkbox"/> アルティメット・フラッグフットボールで他人との連携を知ることが出来る				
ループリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	ルールを理解し、説明できる。	ルールを理解し、ゲームに参加できるが説明できるわけではない。	よくわからないし、ルールも理解できていない。	
評価項目2	ゲーム中の位置取りや用具の出し入れの際には、常に安全に効率よく動けた。	友人のマネをしながら安全に効率よく動けた。	安全や効率の良さなどはとくに考えていないかった。	
評価項目3	実技に対する興味が強く、積極的に動くことを心がけた。	積極的に参加したいと思っていた。	実技は苦手なので積極的になれなかった。	
評価項目4	コートづくりや準備片付けなどを自ら積極的に行つた。	とりあえず、準備片付けは手伝つた。	特に何もしなかった。	
評価項目5	チームメンバーに声をかけ、リーダーシップを發揮した。	とりあえず、自分の役割は果たした。	実技は苦手なので積極的になれなかった。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	一般的なスポーツ種目を実践し、基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解する。心身ともに発達が著しい青年期に、生涯を通して健康で明るく生活するための基礎を作る。			
授業の進め方・方法	学習の進捗状況および天候により、授業の順序や内容が変更されることがあります。			
注意点	<ul style="list-style-type: none"> 栄養（食事）、休養（睡眠）、運動をバランスよく取り、規則正しい生活習慣を心がけること。 クラス内でのコミュニケーションを高めておくこと。 ケガを未然に防ぐために、時計、指輪、ブレスレット、ネックレス、ピアス等の貴金属類はすべて外して参加すること。 サイズが合っている学校指定のジャージおよびシューズ（屋内外別、スパイク禁止）を着用の上、参加すること（ジーパンなどの普段着での受講は不可）。 髪が長い学生は髪を纏めた状態で参加すること。 それぞれの授業を進める上で配慮を必要とする学生（ケガ等）は申し出ること。 			
授業の属性・履修上の区分				
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input type="checkbox"/> ICT 利用	<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業	
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	授業ノートの書き方および授業における注意点を理解し、次講義に向けて規則正しい生活習慣を理解することができる。	
		2週	運動能力テストに取り組み、自己体力を把握することができる。	
		3週	運動能力テストに取り組み、自己体力を把握することができる。	
		4週	運動能力テストに取り組み、自己体力を把握することができる。	
		5週	コートづくりや準備片付けなどを理解し、基本的技術の習得ができる。	
		6週	ゲーム中の位置取りや用具の使い方を考え、常に安全に効率よくゲームを実施することができる。	
		7週	基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解し、積極的に参加することができる。	
		8週	基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解し、リーダーシップを發揮することができる。	
後期	2ndQ	9週	ゲーム中の位置取りや用具の使い方を考え、常に安全に効率よくゲームを実施することができる。	
		10週	基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解し、積極的に参加することができる。	
		11週	基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解し、リーダーシップを發揮することができる。	
		12週	コートづくりや準備片付けなどを理解し、基本的技術の習得ができる。	
		13週	ゲーム中の位置取りや用具の使い方を考え、常に安全に効率よくゲームを実施することができる。	
		14週	基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解し、積極的に参加することができる。	

		15週	インディアカの基本的技術の習得とゲーム	基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解し、リーダーシップを発揮することができる。
		16週		
後期	3rdQ	1週	バレーボールの基本的技術の習得	コートづくりや準備片付けなどを理解し、基本的技術の習得ができる。
		2週	バレーボールの基本的技術の習得とゲーム	ゲーム中の位置取りや用具の使い方を考え、常に安全に効率よくゲームを実施することができる。
		3週	バレーボールの基本的技術の習得とゲーム	基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解し、積極的に参加することができる。
		4週	バレーボールの基本的技術の習得とゲーム	基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解し、リーダーシップを発揮することができる。
		5週	ドッジボールの基本的技術の習得	コートづくりや準備片付けなどを理解し、基本的技術の習得ができる。
		6週	ドッジボールの基本的技術の習得とゲーム	ゲーム中の位置取りや用具の使い方を考え、常に安全に効率よくゲームを実施することができる。
		7週	ドッジボールの基本的技術の習得とゲーム	ゲーム中の位置取りや用具の使い方を考え、常に安全に効率よくゲームを実施することができる。
		8週	ドッジボールの基本的技術の習得とゲーム	基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解し、リーダーシップを発揮することができる。
後期	4thQ	9週	フットサルの基本的技術の習得	コートづくりや準備片付けなどを理解し、基本的技術の習得ができる。
		10週	フットサルの基本的技術の習得とゲーム	ゲーム中の位置取りや用具の使い方を考え、常に安全に効率よくゲームを実施することができる。
		11週	フットサルの基本的技術の習得とゲーム	基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解し、リーダーシップを発揮することができる。
		12週	アルティメットの基本的技術の習得	コートづくりや準備片付けなどを理解し、基本的技術の習得ができる。
		13週	アルティメットの基本的技術の習得とゲーム	ゲーム中の位置取りや用具の使い方を考え、常に安全に効率よくゲームを実施することができる。
		14週	アルティメットの基本的技術の習得とゲーム	基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解し、リーダーシップを発揮することができる。
		15週	体育授業を通して得られた各自の体力向上を考える	授業ノートの内容と各自の主観的な運動への取組み状況を理解し、各自の体力向上が得られた観点を理解することができる。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
評価割合						
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	授業態度	技能・表現	
総合評価割合	20	20	20	20	0	100
基礎的能力	10	10	10	10	0	50
専門的能力	10	10	10	10	0	50